



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年7月9日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
里川・水産振興課	里川振興係	福井・脇海道	内線 4213 直通 058-272-8455 FAX 058-278-2695

第8回東アジア農業遺産学会 (ERAHS^{エラス}※) の開催について

※ERAHS : East Asia Research Association for Agricultural Heritage Systems

県では、「清流長良川の鮎」が平成27年12月に世界農業遺産に認定されてから、関係自治体や各種団体と連携し、普及啓発や保全・活用・継承活動、国際貢献の取り組みを積極的に進め、その価値を広く発信してきました。

このたび、日本、中国、韓国の世界農業遺産認定地域と交流し、研究成果や取組成果の共有を図ることを目的に、岐阜県では初となる第8回東アジア農業遺産学会を下記のとおり開催します。

記

- 1 開催日時 令和6年8月8日(木) 午前9時～午後5時(学会)
午後6時45分～午後9時(鵜飼観覧)
令和6年8月9日(金) 午前8時30分～午後5時(現地視察)

- 2 場 所 学会：岐阜県庁 1階ミナモホール、20階会議室等
(岐阜市藪田南2-1-1)
鵜飼観覧：岐阜市鵜飼観覧船事務所(岐阜市湊町1-2)
現地視察：長良川流域4市(岐阜市、関市、美濃市、郡上市)

- 3 全体テーマ 次世代へ繋ぐ農業遺産 ～伝統的な農林漁業と文化～

- 4 主 催 東アジア農業遺産学会、
岐阜県、世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会

- 5 後 援 農林水産省

- 6 参加者 250名程度(中国：40名 韓国：40名 日本170名)

*世界農業遺産認定地域の実践者、研究者、行政関係者等であり、一般参加者の募集は行いません。

7 主な内容 (予定)

(1) 学 会

○基調講演 えんどう よしひで 遠藤 芳英 F A O世界農業遺産事務局長

ホセ＝マリア・ガルシア＝アルバレス＝コケ F A O世界農業遺産科学助言グループ委員

たけうち かずひこ 武内 和彦 E R A H S 名誉議長

(公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)理事長)

(東京大学未来ビジョン研究センター特任教授)

ジャオ・ウエンジュン E R A H S 中国事務局長

(中国科学院地理科学資源研究所准教授)

ユン・ウォングン E R A H S 共同議長 (協成大学校名誉教授)

○分科会 3つに分かれ、9テーマについて各国の研究者や行政関係者が発表

分科会 1

- ・ 高校生・大学生等によるユースセッション
- ・ 農林水産業の後継者の確保・育成・定着
- ・ 伝統的な漁業の保全

分科会 2

- ・ 農業遺産を活用した農山漁村の活性化
- ・ 農業遺産ツーリズム
- ・ 農業遺産を活用した景観保護

分科会 3

- ・ 農業遺産による農産物のブランド化
- ・ 農業遺産における伝統文化の保全
- ・ 農業遺産における生態系の保全

○基調発表 さとう まこと 佐藤 誠 農林水産省農村振興局農村環境対策室長

シュー・ミン 中国農業農村部国際交流サービスセンター次長

イ・ジスック 韓国農林畜産食品部農村計画課総括課長補佐

○総 括 やぎ のぶゆき 八木 信行 世界農業遺産等専門家会議委員長

○そ の 他

- ・ オープニングアトラクションとして、郡上おどりの紹介
 - ・ 参加者への鮎づくしのおもてなしオリジナル弁当の配布
 - ・ 研究者及び認定地域ポスターセッション (県庁1階ホワイエ) (※)
 - ・ 「清流長良川の恵みの逸品」の試食販売 (県庁20階清流ロビー) (※)
- (※) 学会当日、一般の方も見学、参加できます。

(2) 鵜飼観覧

1, 300年以上の歴史を誇る「鵜飼」（ぎふ長良川の鵜飼）を視察

(3) 現地視察

○視察先 4コースに分け、長良川流域4市の施設を見学・体験

岐阜市

- ・長良川うかいミュージアム、鵜飼の里歩き
- ・岐阜市鵜飼観覧船造船所

関市

- ・刃物屋三秀関刃物ミュージアム

美濃市

- ・岐阜県魚苗センター
- ・美濃和紙の里会館

郡上市

- ・清流長良川あゆパーク
- ・水舟、郡上本染め等視察
- ・ヤナ漁視察

* 開催内容詳細は確定次第、県ホームページに掲示します。

[東アジア農業遺産学会]

世界農業遺産の発展に寄与することを目的に、日本、中国、韓国の3か国の世界農業遺産認定地域等で構成される学会であり、平成25年に設立。

名誉議長 たけうち かずひこ 武内 和彦 公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）理事長
東京大学未来ビジョン研究センター特任教授

代表議長 3国の共同議長で持ち回り（開催国が代表議長となる。）

共同議長 日本：なかむら こうじ 中村 浩二 金沢大学名誉教授
中国：ミン・チンウェン 中国科学院地理科学・資源研究所名誉教授
韓国：ユン・ウォングン 協成大学大学校名誉教授